

中央社会保険医療協議会 総会（第103回） 議事次第

平成19年4月18日（水）
厚生労働省専用第22会議室

議 題

- 医療機器の保険適用について
- 後発医薬品の薬価基準への収載頻度について
- 「後期高齢者医療の在り方に関する基本的考え方」について
- 平成20年度診療報酬改定に向けた今後の予定について（案）

薬価専門部会委員名簿

平成19年3月7日現在

代表区分	氏名	現役職名
1. 1号委員	対馬 忠明 小島 茂 丸山 誠 松浦 稔明	健康保険組合連合会専務理事 日本労働組合総連合会生活福祉局長 日本経団連社会保障委員会医療改革部会部会長代理 香川県坂出市長
2. 2号委員	鈴木 満 飯沼 雅朗 渡辺 三雄 山本 信夫	日本医師会常任理事 日本医師会常任理事 日本歯科医師会常務理事 日本薬剤師会副会長
3. 公益委員	◎ 遠藤 久夫 白石 小百合 土田 武史 室谷 千英	学習院大学経済学部教授 帝塚山大学経済学部教授 早稲田大学商学部教授 神奈川県立保健福祉大学顧問
4. 専門委員	向田 孝義 長野 明 渡辺 自修	アステラス製薬株式会社常務執行役員 第一製薬株式会社常務取締役 株式会社メディセオ・バルタックホールディングス代表取締役副社長

◎印：部会長

保険医療材料専門部会委員名簿

平成19年3月7日現在

代表区分	氏名	現役職名
1. 1号委員	対馬 忠明 小島 茂 丸山 誠 松浦 稔明	健康保険組合連合会専務理事 日本労働組合総連合会生活福祉局長 日本経団連社会保障委員会医療改革部会部会長代理 香川県坂出市長
2. 2号委員	竹嶋 康弘 鈴木 満 渡辺 三雄 山本 信夫	日本医師会副会長 日本医師会常任理事 日本歯科医師会常務理事 日本薬剤師会副会長
3. 公益委員	◎ 遠藤 久夫 小林 麻理 前田 雅英 室谷 千英	学習院大学経済学部教授 早稲田大学大学院公共経営研究科教授 首都大学東京都市教養学部長 神奈川県立保健福祉大学顧問
4. 専門委員	松村 啓史 松本 晃 小野 孝喜	テルモ株式会社取締役常務執行役員 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社代表取締役社長 株式会社ムトウ取締役副社長

◎印：部会長

診療報酬基本問題小委員会委員名簿

平成19年3月7日現在

代表区分	氏名	現役職名
1. 1号委員	対馬 忠明 小島 茂 丸山 誠 大内 教正 松浦 稔明	健康保険組合連合会専務理事 日本労働組合総連合会生活福祉局長 日本経団連社会保障委員会医療改革部会部会長代理 全日本海員組合副組合長 香川県坂出市長
2. 2号委員	竹嶋 康弘 鈴木 満 石井 暎禧 渡辺 三雄 山本 信夫	日本医師会副会長 日本医師会常任理事 日本病院会常任理事 日本歯科医師会常務理事 日本薬剤師会副会長
3. 公益委員	遠藤 久夫 小林 麻理 白石 小百合 ◎土田 武史 前田 雅英 室谷 千英	学習院大学経済学部教授 早稲田大学大学院公共経営研究科教授 帝塚山大学経済学部教授 早稲田大学商学部教授 首都大学東京都市教養学部長 神奈川県立保健福祉大学顧問
4. 専門委員	古橋 美智子	日本看護協会副会長

◎印：委員長

調査実施小委員会委員名簿

平成19年3月7日現在

代表区分	氏名	現役職名
1. 1号委員	対馬 忠明 小島 茂 丸山 誠 大内 教正 松浦 稔明	健康保険組合連合会専務理事 日本労働組合総連合会生活福祉局長 日本経団連社会保険委員会医療改革部会部会長代理 全日本海員組合副組合長 香川県坂出市長
2. 2号委員	竹嶋 康弘 鈴木 満 邊見 公雄 渡辺 三雄 山本 信夫	日本医師会副会長 日本医師会常任理事 全国公私病院連盟副会長 日本歯科医師会常務理事 日本薬剤師会副会長
3. 公益委員	小林 麻理 白石 小百合 ◎土田 武史 前田 雅英	早稲田大学大学院公共経営研究科教授 帝塚山大学経済学部教授 早稲田大学商学部教授 首都大学東京都市教養学部長

◎印：委員長

1. 医科

新たな保険適用 区分A2(特定包括)(特定の診療報酬項目において包括的に評価されている区分) 保険適用開始年月日:平成19年4月1日

薬事法承認番号	販売名	保険適用希望者	特定診療報酬算定医療機器の区分
218AABZX00047000	電子内視鏡 EG-530NP	フジノ株式会社	内視鏡
218AABZX00085000	電子内視鏡 EC-590MP	フジノ株式会社	内視鏡
218AABZX00087000	電子内視鏡 EC-450RD5/M	フジノ株式会社	内視鏡
218ADBZX00051000	パルスオキシメータ N-85	タイヘルスケアジャパン株式会社	パルスオキシメータ
218AIBZX00053000	FPD搭載ユニバーサル一般撮影システム UNIDR-S	株式会社千代田テコノ	診断用X線装置
21900BZX00098000	デフイブリレータ TEC-5500シリーズ カルシオライフ	日本光電工業株式会社	除細動器
21900BZX00103000	ニューポートベンチレータモデルe360	株式会社佐多商会	人工呼吸器
21900BZX00103000	ニューポートベンチレータモデルe360	株式会社佐多商会	在宅人工呼吸器(I)
21900BZX00136000	SJM 体外式 DDD3085	株式会社ゲッツブラザーズ	体外型心臓ペースメーカー
21900BZX00138000	MAGNETOM アハント	シーメンス旭メディック株式会社	MRI装置
21900BZX00139000	MAGNETOM エスプリ	シーメンス旭メディック株式会社	MRI装置
21900BZX00140000	MAGNETOM シンフォニー	シーメンス旭メディック株式会社	MRI装置
21900BZX00141000	セントラルモニタ CNS-9201	日本光電工業株式会社	モニタ
219AABZX00028000	ソビスタ X300	持田シーメンスメディカルシステム株式会社	超音波検査装置(II)
219ABBZX00003000	血管撮影システム Partire α	株式会社島津製作所	診断用X線装置
219ABBZX00003000	血管撮影システム Partire α	株式会社島津製作所	デジタル映像化処理装置
219ABBZX00094000	全身用X線CT診断装置 ECLOS	株式会社日立メトロ	CT撮影装置
219ADBZX00048000	フルデジタル超音波画像診断装置 UF-550XTD	フクダ電子株式会社	超音波検査装置(I)
219AGBZX00003000	デジタル眼底カメラ CF-1	キャンソ株式会社	眼底カメラ(I)

新たな保険適用 区分B(個別評価)(材料価格として個別に評価されている部分) 保険適用開始年月日:平成19年4月1日

薬事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格 (円)
21200BZY00345000	AVプラスDX	フクダ電子株式会社	118 植込み式心臓ペースメーカー用リード(3)アクセサリ	¥7,860
21500BZG00010A01	EP カテーテルシリーズ	株式会社ゲッツブラザーズ	119 体外式ペースメーカー用カテーテル電極(1)一時ペーシング型	¥29,800
21600BZY00474000	AO ミニ フラグメント システム インプラント Ti(滅菌)	シシス株式会社	061 固定用内副子(スクリュー)(1)一般スクリュー(生体用合金I)	¥7,570
21600BZZ00294000	オキシア人工肺システムセット OXIAカスタムセット デビコ人工肺システムセット JMS人工心肺回路PTS SORIN人工心肺回路 ソリン人工心肺回路	株式会社ジェイ・エム・エス	132 人工心肺回路(1)メイン回路(2)抗血栓性なし	¥165,000
21800BZY10069000	滅菌済 LIBERTY6.35スパイナルシステム チタン製	株式会社ロニックソファモアダネック株式会社	065 脊椎固定用材料(5)脊椎スクリュー(固定型)	¥93,200
21800BZY10069000	滅菌済 LIBERTY6.35スパイナルシステム チタン製	株式会社ロニックソファモアダネック株式会社	065 脊椎固定用材料(7)脊椎コネクター	¥49,600
21800BZY10070000	滅菌済ソファモアダネックケージシステム	株式会社ロニックソファモアダネック株式会社	079 人工骨(2)専用型⑤椎体固定用A1椎体用	¥216,000
21800BZZ10084A01	プライムネイル	株式会社ホムス技研	074 髄内釘(1)髄内釘③大腿骨頸部型	¥233,000
21800BZZ10084A01	プライムネイル	株式会社ホムス技研	074 髄内釘(2)横止めスクリュー①標準型	¥28,100
21800BZZ10084A01	プライムネイル	株式会社ホムス技研	074 髄内釘(2)横止めスクリュー②大腿骨頸部型	¥61,900
21800BZZ10130000	フィルトライザー-NF	東レ株式会社	041 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー③ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積1.5㎡未満)(Ⅲ)	¥1,710
21800BZZ10130000	フィルトライザー-NF	東レ株式会社	041 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー⑧ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積1.5㎡以上)(Ⅲ)	¥2,220
21900BZX00216000	ノーベル VBR スパイナル システム	株式会社アルファテック・パシフィック	079 人工骨(2)専用型⑤椎体固定用A1椎体用	¥216,000
21900BZY00004000	ホールフィルター-BC2	日本ホール株式会社	132 人工心肺回路(6)個別機能品⑤ラインフィルター	¥23,300
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	020 プラスチックカニューレ型静脈内留置針(1)標準型	¥98
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	076 固定用金属線(1)金属線①ワイヤー	1cm当たり ¥23
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	104 組織代用人工繊維布(5)プレジエット・チューブ	¥216
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	104 組織代用人工繊維布(1)心血管系用①血管用フェルト・ファブリック	1cm当たり ¥128
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	029 吸引留置カテーテル(2)受動吸引型①フィルム・チューブドレーンAフィルム型	¥311
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	029 吸引留置カテーテル(2)受動吸引型①フィルム・チューブドレーンIチューブ型	¥980
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	029 吸引留置カテーテル(1)能動吸引型①胸腔用A一般型i軟質型	¥2,030
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	029 吸引留置カテーテル(1)能動吸引型①胸腔用A一般型ii硬質型	¥1,350
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	028 胃管カテーテル(1)シングルルーメン	¥94
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	028 胃管カテーテル(2)ダブルルーメン①標準型	¥542
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	028 胃管カテーテル(2)ダブルルーメン②特殊型	¥1,560
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	040 膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(2)2管一般(Ⅱ)	¥729
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	040 膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(5)特定(Ⅱ)	¥2,220
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	040 膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(6)圧迫止血	¥4,700
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	040 膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(1)2管一般(I)	¥268
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	040 膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(4)特定(I)	¥778
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	021 中心静脈用カテーテル(1)標準型①シングルルーメンAスルーザカニューラ型	¥2,130
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	021 中心静脈用カテーテル(1)標準型②マルチルーメンAスルーザカニューラ型	¥3,310
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	001 血管造影用シースイントロデューサーセット(1)一般用	¥4,360
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	001 血管造影用シースイントロデューサーセット(2)蛇行血管用	¥5,820
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	029 吸引留置カテーテル(1)能動吸引型④創部用A軟質型	¥7,080
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	029 吸引留置カテーテル(1)能動吸引型④創部用I硬質型	¥4,200
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	145 輸血用血液フィルター(微小凝集塊除去用)	¥2,660
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	131 体外循環用カニューレ(2)心筋保護用カニューレ①ルート	¥4,570
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	025 套管針カテーテル(1)シングルルーメン①標準型	¥2,250
21900BZZ00005000	胸部外科キット	株式会社ホキメディカル	025 套管針カテーテル(2)ダブルルーメン	¥2,920

219ADBZX00001000	GB胃瘻栄養バルーンチューブ	富士システム株式会社	038 交換用胃瘻カテーテル(1)胃留置型(2)バルーン型	¥9,010
219ADBZX00051000	ハート X-フォース U30	株式会社メイコン	140 尿路拡張用カテーテル(1)尿管用	¥50,200
219ADBZX00051000	ハート X-フォース U30	株式会社メイコン	140 尿路拡張用カテーテル(3)尿道用	¥43,600

2. 歯科

新たな保険適用 区分B(個別評価)(材料価格として個別に評価されている部分) 保険適用開始年月日:平成19年4月1日

業事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格 (円)
15100BZZ01314000	ボンディングブラケット	株式会社カンノ	004 ダイレクトボンド用ブラケット	1個 ¥286
15700BZZ01789000	チューブ	株式会社カンノ	005 チューブ	1個 ¥422
219AFBZX00007000	ビュア	株式会社 クエスト	032 レジン歯 臼歯用 (JISマーク表示品)	8本1組 ¥269
219AFBZX00007000	ビュア	株式会社 クエスト	031 レジン歯 前歯用 (JISマーク表示品)	6本1組 ¥269
218AKBZX00119000	トクリキ キンパラス12S	株式会社徳力本店	006 歯科鑄造用金銀パラジウム合金(金12%以上 JISマーク表示品)	1g ¥614
218AKBZX00119A01	スーパーキャストⅢ	株式会社徳力本店	006 歯科鑄造用金銀パラジウム合金(金12%以上 JISマーク表示品)	1g ¥614
218AKBZX00121000	トクリキ キンパランヨットS	株式会社徳力本店	012 歯科鑄造用銀合金 第2種(銀60%以上インジウム5%以上JISマーク表示品)	1g ¥105
218AKBZX00122000	シルキャスト6P	株式会社徳力本店	012 歯科鑄造用銀合金 第2種(銀60%以上インジウム5%以上JISマーク表示品)	1g ¥105
218AKBZX00123000	シルキャスト	株式会社徳力本店	012 歯科鑄造用銀合金 第2種(銀60%以上インジウム5%以上JISマーク表示品)	1g ¥105
218AKBZX00124000	SPエース660	株式会社徳力本店	011 歯科鑄造用銀合金 第1種(銀60%以上インジウム5%未満JISマーク表示品)	1g ¥84
218AKBZX00128000	歯科用金板	株式会社徳力本店	001 歯科用純金地金(金99.99%以上)	1g ¥2,620
218AKBZX00129000	歯科鑄造用K14板	株式会社徳力本店	002 歯科鑄造用14カラット金合金 インレー用 (JIS適合品)	1g ¥2,851

後発医薬品の薬価基準への収載頻度について（案）

1 現 状

- 後発医薬品の薬価基準への収載については、昭和62年5月25日中医協建議に基づき定期化され、平成6年度薬価改正以後はその頻度を年1回としている（平成5年11月24日中医協了解事項）。

2 後発医薬品の収載頻度の見直し（案）

- 平成18年度診療報酬改定の結果検証を行うために実施した「後発医薬品の使用状況調査」の結果によれば、「後発医薬品への変更可」欄に処方医の署名等がある処方せんは全体の17.1%であり、そのうち後発医薬品への変更がなされたものは5.7%であった。
この調査結果を踏まえ、次回診療報酬の改定に向けて、更なる使用促進を図るための方策を検討する必要があるが、速やかな対応が可能なものについては、直ちに措置を講ずることとする。
- 具体的には、新規後発医薬品をより速やかに医療現場に提供することにより後発医薬品の更なる使用促進を図るため、事務処理体制を踏まえて、平成19年度より後発医薬品の薬価基準への収載頻度を年2回とする。

後期高齢者医療の在り方に関する基本的考え方

平成19年4月11日

社会保障審議会後期高齢者医療の在り方に関する特別部会

第164回国会においては、健康保険法等の一部を改正する法律(平成18年法律第83号)が成立し、平成20年度から後期高齢者医療制度が創設されることとなった。参議院厚生労働委員会の審議過程においては、当該制度に関して附帯決議(平成18年6月13日)がなされ、「後期高齢者医療の新たな診療報酬体系については、必要かつ適切な医療の確保を前提とし、その上でその心身の特性等にふさわしい診療報酬とするため、基本的な考え方を平成18年度中を目途に取りまとめ、国民的な議論に供した上で策定すること。」とされた。

当特別部会では、この附帯決議を踏まえ、後期高齢者の医療の在り方について、平成18年秋より7回にわたり有識者からのヒアリング及び論議を重ねてきたが、今回、その中間的な報告として後期高齢者医療の診療報酬を考える上での基本的考え方を取りまとめることとした。この「基本的考え方」は、当部会での議論やヒアリングを通じて明らかになった、後期高齢者の心身の特性、基本的な視点及び課題を取りまとめたものである。当特別部会としては、この「基本的考え方」について、今後パブリックコメント等により広く御意見を頂くことを期待するとともに、これに基づいて、さらに論議を深めていくこととしたい。

人口の高齢化が進行する中で、後期高齢者は、安心して生活できるために必要な医療が確保されることに願いを抱いている。当特別部会においては、こうした後期高齢者の思いを念頭に置きつつ、必要な医療を適切に確保していく観点から、今後、後期高齢者医療の診療報酬体系の骨子を取りまとめるべく、引き続き議論を行いたい。

1 後期高齢者の心身の特性について

後期高齢者医療の診療報酬については、後期高齢者に特有の心身の特性等を踏まえ、これにふさわしい医療を提供するためにはどのような仕組みが適当か、という視点に基づいて考える必要がある。

なお、後期高齢者については、心身の特性のほか、経済面を含めた生活環境が多様であることに留意する必要がある。

後期高齢者の心身の特性については、次のような指摘がされている。

- (1) 老化に伴う生理的機能の低下により、治療の長期化、複数疾患への罹患(特に慢性疾患)が見られる。

- (2) 多くの高齢者に、症状の軽重は別として、認知症の問題が見られる。
- (3) 新制度の被保険者である後期高齢者は、この制度の中で、いずれ避けることができない死を迎えることとなる。

2 基本的な視点

こうした心身の特性から、後期高齢者に対する医療には、次のような視点が必要である。

・ 後期高齢者の生活を重視した医療

一般に、療養生活が長引くことなどから、後期高齢者の医療は、高齢者の生活を支える柱の一つとして提供されることが重要である。そのためには、どのような介護サービスを受けているかを含め、本人の生活や家庭の状況等を踏まえた上での医療が求められる。

・ 後期高齢者の尊厳に配慮した医療

自らの意思が明らかな場合には、これを出来る限り尊重することは言うまでもないが、認知症等により自らの意思が明らかでない場合にも、個人として尊重され、人間らしさが保たれた環境においてその人らしい生活が送れるように配慮した医療が求められる。

・ 後期高齢者及びその家族が安心・納得できる医療

いずれ誰もが迎える死を前に、安らかで充実した生活が送れるように、安心して生命を預けられる信頼感のある医療が求められる。

3 後期高齢者医療における課題

こうした基本的視点に立って、現状の後期高齢者に対する医療を振り返ると、次のような課題があると考えられる。

- (1) 複数の疾患を併有しており、併せて心のケアも必要となっている。
- (2) 慢性的な疾患のために、その人の生活に合わせた療養を考える必要がある。
- (3) 複数医療機関を頻回受診する傾向があり、検査や投薬が多数・重複となる傾向がある。
- (4) 地域における療養を行えるよう、弱体化している家族及び地域の介護力をサポートしていく必要がある。

(5) 患者自身が、正しく理解をして自分の治療法を選択することの重要性が高い。

後期高齢者に対しては、その抱える個々の疾患を疾患別に診るという医療だけでなく、精神的な不安も含めた複数の疾患について、トータルに診る医療が必要である。また、後期高齢者の中には、一人暮らしで寝たきりのケースも多く、単に医療機関に自ら治療を受けに来る患者を診るということだけでは十分とは言えない。

複数医療機関を受診することは、検査や投薬の重複が起きやすくなる結果として、提供される医療が不適切なものとなるなど、患者にとっても、また社会的に見ても好ましくない場合がある。このため、過剰・頻回受診を是正する必要がある。

そのほか、後期高齢者自らが医療サービスを自分の生活に合わせて選べるという選択の余地の拡大や、終末期に備えたリビング・ウィル(生前の意思表示)を確認し、これを尊重する仕組みも必要である。

4 後期高齢者にふさわしい医療の体系

後期高齢者が受ける医療は、74歳までの者との連続性が必要である。その上で、後期高齢者の心身の特性とこれまでの後期高齢者医療の課題を踏まえると、今後の後期高齢者医療について特に考えるべき点としては以下のものが挙げられる。

(1) 急性期入院医療にあっても、治療後の生活を見越した高齢者の評価とマネジメントが必要

慢性期医療の提供においては、治療が長期にわたるために後期高齢者の生活を踏まえた医療を提供していくべきことは当然であるが、急性期入院医療においても、後期高齢者の入院時から、退院後にどのような生活を送るかということを念頭に置いた上で、その生活を実現するための総合的な治療計画を立てていく取組を進め、それを元にして入院医療を実施するほか、看護や介護といったサービスとの連携体制を考えていくことが重要である。

(2) 在宅(居住系施設を含む)を重視した医療

- ・訪問診療、訪問看護等、在宅医療の提供
- ・複数疾患を抱える後期高齢者を総合的に診る医師
- ・医療機関の機能特性に応じた地域における医療連携

地域での療養生活を安心して送ることができるようにするためには、信頼感の確保された在宅医療が必要であり、そのためには、患者についての情報を共有しつつ、患者を中心に、地域における医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療関係者が相互に協力して、チームとして対応する必要がある。

この場合、中心となって医療関係者の連携を調整する役割を担う医師が置かれる仕組みが重要となる。これを実現するためには、後期高齢者を総合的に診る医師が必要である。

また、在宅医療を後方支援する医療機関との連携を進めていくことが必要である。さらに、全身状態の維持にも重要である継続的な口腔管理を促すことや、重複投薬・相互作用の発生防止を目的とした同一の薬局による使用医薬品の管理、在宅での療養を支える訪問看護の取組等を進めていくことが必要である。

通院医療についても、在宅医療と同様に、後期高齢者を総合的に診る医師により提供されることが重要である。

また、これらの取組については、各地域の実情に応じて進めていく視点も必要である。

(3) 介護保険等他のサービスと連携の取れた一体的なサービス提供

後期高齢者の医療を考える上では、後期高齢者が介護保険のサービスを受けていることも多いことから、主治医とケアマネジャーが緊密に情報交換を行い、後期高齢者の状態を十分に踏まえたサービス提供を行うなど、医療サービスの枠内に止まらず、公的な介護・福祉サービスや地域との連携を図ることが不可欠である。

(4) 安らかな終末期を迎えるための医療

- ・十分に理解した上での患者の自己決定の重視
- ・十分な疼痛緩和ケアが受けられる体制

終末期医療については、患者及び家族と医療関係者との信頼関係に基づく緊密なコミュニケーションの中で、患者及び家族の希望を尊重しつつ、その尊厳を保つことに配慮した医療を実現していくべきであり、その具体的な在り方については、国民の関心も高く、実践が積み重ねられる中で、今後とも慎重に議論を行っていくべき問題である。

なお、現在、厚生労働省の「終末期医療の決定プロセスのあり方に関する

検討会」において、「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」を早期に作成することとしている。

(5) その他

新制度の被保険者である後期高齢者の負担を考慮し、制度の持続可能性に留意した、効果的・効率的な医療提供の視点が必要である。

また、後期高齢者にふさわしい医療の体系を目指し、段階的に取組を進めていく視点も必要である。

(参考)

後期高齢者医療の在り方に関する特別部会について

1 「後期高齢者医療の在り方に関する特別部会」の設置の趣旨及び 審議事項

健康保険法等の一部を改正する法律（平成18年法律第83号）により、75歳以上の後期高齢者については、平成20年4月より独立した医療制度を創設することとされている。

後期高齢者医療制度の創設に当たり、後期高齢者の心身の特性等にふさわしい医療が提供できるような新たな診療報酬体系を構築することを目的として、後期高齢者医療の在り方について審議いただくため、社会保障審議会に専門の部会を設置したものの。

2 特別部会委員（○：部会長）

遠藤	久夫	学習院大学経済学部教授
鴨下	重彦	国立国際医療センター名誉総長
川越	厚	ホームケアクリニック川越院長
高久	史麿	自治医科大学学長
辻本	好子	NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長
○糠谷	真平	独立行政法人国民生活センター顧問
野中	博	医療法人社団博腎会野中病院院長
堀田	力	さわやか福祉財団理事長
村松	静子	在宅看護研究センター代表

（50音順、敬称略）

（委員の所属・役職は平成19年4月1日現在）

「後期高齢者医療の在り方に関する特別部会」開催経緯

平成18年

10月5日 第1回開催

10月25日 第2回開催

有識者からのヒアリング①：後期高齢者の心身の特性等について

- ・本間 昭 東京都老人総合研究所医学研究部長
- ・伴 信太郎 名古屋大学教授
- ・太田 壽城 国立長寿医療センター病院長

11月6日 第3回開催

有識者からのヒアリング②：地域医療の現状について①

- ・桑田 美代子 青梅慶友病院看護介護開発室長
- ・秋山 正子 白十字訪問看護ステーション所長
- ・片山 壽 尾道市医師会会長

11月20日 第4回開催

有識者からのヒアリング③：地域医療の現状について②

- ・米山 武義 米山歯科クリニック院長
- ・林 昌洋 虎ノ門病院薬剤部部長
- ・岩月 進 ヨシケン岩月薬局薬剤師
- ・川島 孝一郎 仙台往診クリニック院長
- ・山口 昇 公立みつぎ総合病院事業管理者

12月12日 第5回開催

有識者からのヒアリング④：終末期医療について

- ・町野 朔 上智大学教授
- ・田村 里子 東札幌病院診療部Ⅱ副部長
- ・川越 厚 ホームケアクリニック川越院長

平成19年

2月5日 第6回開催

後期高齢者医療について（フリーディスカッション）

3月29日 第7回開催

「後期高齢者医療の在り方に関する基本的考え方」（案）について

平成 20 年度診療報酬改定に向けた今後の予定について (案)

	平成 20 年度改定	【参考】平成 18 年度改定
4 月	各分会・分科会等における議論 ⇒ まとまり次第、順次、基本小委等で報告	
5 月		
6 月		
7 月	検討項目 (案) 提示	7/13 基本検討項目例 (議論のためのたたき台) 提示
8 月	* 夏～秋「社会保障審議会後期高齢者特別部会」において後期高齢者医療の新たな診療報酬体系骨格とりまとめ	
9 月		9/28 検討項目及び審議スケジュール提示
10 月		基本小委を週に 1～2 回開催し審議 (計 12 回)
11 月	改定項目について、基本小委等において、集中的に議論	* 11/25 社会保障審議会「基本方針」
12 月	* 社会保障審議会「基本方針」とりまとめ	
1 月	診療報酬点数の改定について諮問・答申	1/11 点数改定について諮問
2 月		2/15 答申
3 月		
4 月	平成 20 年度改定・後期高齢者制度施行	平成 18 年度改定施行